



広報 たがみまち

# たがみまち

あなたと行政とをむすぶ“まち情報誌”



田上の初日の出  
快晴の元旦、湯つ多里館は  
大勢のお客様で賑わいました。



## <目次>

年頭のごあいさつ.....	2～3
税に関する作文・標語入選作品.....	4～5
第5回町議会定例会.....	6～7
たうん情報.....	8～9
田上小学校 かがやき学習発表会.....	10
お知らせ ほか.....	11～

# 1

2007  
(平成19年)

NO.446

# 謹んで 新春のお慶びを 申し上げます

## 年頭のごあいさつ



田上町長

佐藤 邦義

新年明けましておめでとうございます。皆さまにはすばらしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

「安心・安全な地域づくり」が全国のまちづくりのキーワードになっています。当町は、「災害のない町づくり」を推進していますが、この施策もまさに「安心・安全な地域づくり」の主要な柱であります。「輝くまち田上」の実現のために、今年も一層の努力をしまいる所存でありますので、全町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年は大雨の被害も比較的になく、町にとりましては平穏な一年でありました。しかしながら、少し強い雨が降ると、すぐに警戒に当たらなければならない地域、小河川がありますので、今後計画的に改修事業を推進していかなければならないと

考えています。地域住民の方々が安心できるように、できるだけ早く対応することが急務であると考えていますので、そのためにも引き続き財政健全化に努力してまいります。

田上小学校の総合学習の実践が、博報賞と文部科学大臣奨励賞を受賞したことは、田上町にとって、また田上の教育にとって久々の快挙でありました。学校長をはじめ諸先生、児童生徒そして地域の人たちが一体となって取り組んだ実践は、「すばらしい」の一語に尽きます。この総合学習の実践を通して真の学力、そして学ぶ力が児童生徒に身につっていくことを期待しています。

二年間中止しました「田上町産業まつり」を開催できたことは、これからの町の活性化のために、また農業者や商工業者の皆さまにとりまして、大きなエネルギーを得たので

はないかと思っています。「町の産業まつり」は、町の農業や商工業を農産物や商品、製品を通して見直し、認識する絶好の機会であると思います。今後とも「地産地消」を推進していく必要があります。

昨年に引き続いて、「夏まつり」が役場駐車場で開催されました。実行委員会のアイデアで、参加者も非常に多く来ていただき、楽しい夏まつりになりました。特に田上町建築組合の皆さんの参加は新しい試みでありました。子どもたちにとって家が出来上がる手順や伝統的な上棟式を見ることができたことは、大変良い体験であったと思います。田上に伝わる良き風習などもしっかり伝えていくことが必要であると考えています。



## 自主防災組織の 確立に向けて

昨年は以前組織されていた田上町防犯協同組合を再編して、「田上町防犯協会」を設立しました。各地区の区長を中心に、それぞれの地区に委員数名ずつをお願いいたしました。昨年の夏には、県の交通情報システム室の視察と、防犯についての講話を聞き研修しました。田上町のはば中央を国道403号線が通っているため、交通事故が発生していますし、国道沿いの事務所や住宅で事務所荒し、盗難事件が毎年発生しています。地区の防犯協会の皆さまの協力を得ながら、町としましても犯罪・事故防止に努力していかなければならないと考えています。

今年度は全町に「地区自主防災組織の確立」を目標に掲げ、努力することにいたしました。昨年12月の区長会議で提案させていただき、お願いいたしました。近年、田上町でも高齢化が進んでいます。特に高齢者のみの世帯や高齢者の一人暮らしも多くなってきています。また核家族化も同時進行であります。特に弱者に対しては地域でも支援の輪を広げていくことが今必要であるという考えから、地区自主防災組織の確立を

今年  
亥年  
(いどし)

平成19年は亥年。亥は十二支の12番目で、方角では北北西、時刻では午後10時ころを指します。

干支の起源は古代中国ですが、十二支を覚えやすくするためそれぞれに動物が与えられ、「亥」には「猪」があてられたそうです。

「猪」はブタに似て、牙を持つイノシシ科の動物で、向こう見ずに突き進むことに例えられます。猪に関する有名なことわざに、「猪突猛進」(向こう見ずに突進すること)があります。日本酒を注いで飲むときの「お猪口」に「猪」という字が使われています。

亥年の今年は、目標に向かって突き進み、成し遂げることができるようすばらしい年だと思いますね。

最後に、これからの町づくりについて提案したいと思います。現在町

施策の重要なテーマの一つにしていきたいと考えています。自主防災組織とは何か、なぜ今必要なのか、どのようにして横のつながりを組み立てるかなどについて研修会を開催することを計画しています。当面は中心となって活動していただくこととなる消防団、民生委員会、そして区長会の皆さまを対象にさせていただくことにしています。この活動が今後の地域づくりの重要な役割を担っていくと確信しています。

づくりは、「あじさい塾」が中心になって活動していますが、もう少し多くの方から参加していただき、田上町の街並みをどう作り上げていくか、あるいは田上町の特産品をどう広げていくかなどについて、アイデアを出していただきたいと考えています。田上町が県央に位置しているという立地条件を、最大限に活かした施策を展開したいと考えています。

どうか今年こそが町民の皆さまにとりまして、本当に良い年になることを祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

# 平成18年度 税に関する作文・標語 中学生入選作品

二条税務署、三南地区納税貯蓄組合連合会、町租税教育推進協議会では、税についての正しい知識とその重要性を深く認識してもらうため、中学生を対象に毎年度、「税に関する作文・標語」を募集しています。平成18年度、田上中学校からは作文48点・標語397点の応募があり、次の作品が入選しました。(敬称略)

## 【作文の部】

○三南地区納税貯蓄組合  
連合会長賞 特選

『税に感謝!!』

3年 山口 瑞希

○田上町租税教育推進協議会  
会長賞

『日本の「土台」』

3年 番場 麻弥

○田上町租税教育推進協議会  
優秀賞

『日本のために考えよう』

3年 石井 大輔

○田上町租税教育推進協議会  
佳作

『納税は自分のため』

3年 土田 愛美

『今の税から未来の税へ』

3年 西山 英恵

## 三南地区納税貯蓄組合連合会長賞 特選

### 『税に感謝!!』

3年 山口 瑞希

「消費税がなければなあ…」と私は思った。消費税がなければ、欲しいものが買えるのに消費税があるがために買うことができない。なぜ、税金を払わなくてはいけないのだろうか、考えてみた。…あまりわからなかった。

しばらくして、車に乗って道路を走っていると、ふと信号機が目にとまった。前にはなかった、新しい信号機ができていた。この信号機を作るのにどこからお金が出てくるのだろうか。家族に聞いてみたら、それはみんなが払っている税金を使って作られるってことがわかって驚いた。そんな事は考えたことがなかったから。その信号機ができたおかげで事故が減ったりした。今まで自分の思っていた事は間違っていたんだと気づいた。

私は学校までは自転車でいたい20分くらい、前までは、今多くの人が通っている農道がなく、ほんの少したが、遠回りになる道を通って行った。農道ができてからは少し楽になった。

秋になると日が沈むのも早くなり、部活が終わった頃にはもう真暗。農道は、ひとけがなく周りは田んぼだけで、その頃は街灯がなく、自転車のライトがたよりになるだけで、怖くて自転車のスピードを上げて、帰るときもあった。

ある日の帰り道、なんか明るいと思ったら街灯がつけられていて驚いた。その日から普通に帰ることができた。これは、私が中学1年生のときのことだった。今まで、税金は意味がないと思っていたが、税金がないと街灯もつかないし、道路もできない、税金を払わないと、とんでもないことになると思った。中学3年の公民の授業の中で「納税の義務」が出て、税をあまり見すぎていた自分がとても恥ずかしく思った。

みんなが納める大切な税、だが、不思議に思うことがあった。それは税の使い方だ。最近、新しくつくられた信号機や公共施設の場所が、気になった。信号

機は車あまり通らない場所につくられていることがあった。公共施設もあまり良い所にできたと思えない所に建てられていたということがあった。住民の意見は聞かないのだろうか、ほかの設置場所はないのか、などいろんなことを考えた。でも一人だけの意見が尊重されるわけではない。いろんな意見はあると思うが、賛成でも反対でも、つくられたら公共施設を利用する人はいる。施設などをつくってもらえるだけ、ありがたいと思う。

今、前の私みたいなことを思っている人がいたら、税についての考え方を考えてみてはどうだろうか、税がないと身の周りからいろんなものが消えてゆく。私たちに授業を教えてくれる先生、学校で使っている電気、水までもがなくなってしまう。「納税の義務」は、みんなが絶対になくしてはいけないものだった。脱税なんかありえない!!

## 【標語の部】

関東信越国税局長賞 佳作

税金は みんなを支える 大きな力

3年 坂上 あこ

三条税務署長賞

使われます あなたの税金 みんなのために

1年 原澤 真美

三条税務署長賞

治安維持 安全な町 光る税

3年 藤田 菜摘

田上町長賞

納めよう 税は未来を 築く基礎

2年 高橋 茉奈

田上町議会議長賞

税金は 明日を照らす みんなの灯

3年 山本 心美

○田上町租税教育推進協議会  
会長賞

『納税を

正しく理解し

豊かなくらし』

1年 相田真奈美

○田上町租税教育推進協議会  
優秀賞

『税金で

進む社会と

広がる未来』

3年 笹川 隆

『税金を

納めて広がる

よりよい生活』

2年 田中 駿耶

『知っておこう

税の仕組みと

使い方』

3年 番場 麻弥

○田上町租税教育推進協議会  
佳作

『僕たちで

納めて守ろう

日本の未来』

3年 中野 裕太

『税金を

納めて出来る

安心感』

1年 今井 美友

『ありがとう』

税があるから

生きている』

3年 酒井 明里

『納税は

みんなの約束

守ろう社会』

3年 関根 杏子

『税金は

国を潤す

水になる』

2年 熊倉 千佳

『納税が

あって得られる

ありがたさ』

3年 中丸 晴奈

『税金が

作るみんなの

明るい笑顔』

2年 小池 柚衣

『納めよう

日本を救う

みんなの税』

1年 山川 亜里沙

『夢は何

明るい未来

築く税』

2年 高橋 茉由

『知ってたかい？

あなたの納税

支える暮らし』

2年 田村 麻奈美

# 第5回田上町議会定例会

## 「こまどう湯」多里館入館料を改定

平成18年12月16日、第5回田上町議会定例会が招集され、12月21日までの会期7日間で開催されました。

提案した議案は、人事案件、条例の一部改正、補正予算など16議案。所管の常任委員会に付託審議され、原案どおり可決されました。



## 〔人事〕

### ▶田上町教育委員会委員の任命

▽太刀川静夫氏の任命が同意されました。

(詳しくは7ページを参照してください)

### ▶田上町固定資産評価審査委員の任命

▽渡辺幸子氏の再任が同意されました。



渡辺 幸子氏

昭和24年4月26日生

## 〔条例の一部改正〕

### ▶田上町乳幼児の医療費助成に関する条例の一部改正

▽これまで児童福祉法の適用となっていた補装具の交付が、平成18年10月1日から、障害者自立支援法の適用になったことに伴い条文を整理しました。なお、現行4歳未満を対象としている医療費の助成を、平成19年4月1日から、小学

校就学前までに対象年齢を拡大することにしました。

### ▶田上町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正

### ▶田上町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正

▽健康保険法等の一部を改正する法律が平成18年10月から施行され、療養病床に入院する70歳以上の高齢者に対して食費や居住費が原則自己負担になる制度として、「入院時生活療養費」が創設されたことに伴い、住民税非課税世帯に対してこれまでどおり食料費相当分を助成することになりました。

### ▶特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

▽障害者介護給付費支給審査会委員の報酬や費用弁償は介護認定審査会委員と別々に規定していますが、実際の審査では新規の申請件数が少なく、介護認定審査会と同日に審査され、報酬が重複支給となるため、障害者審査の方を1件当たりの金額にしました。

### ▶田上こまどう温泉関連施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

▽こまどう湯「多里館」の入館料その他のサービスにおいて、入館者からの要望や近隣の日帰り入浴施設の状況を参考に、内容の一部を改正しました。(7ページ参照)

### ▶田上町議会委員会条例の一部改正

▽議員定数の削減に伴い、常任委員会の数および所属する議員数、所管する事務を変更しました。

○総務産経常任委員会(7名)  
総務課、地域整備課、産業振興課、農業委員会、議会事務局の所管に関する事務、他の委員会に所属しない事項

○社会文教常任委員会(7名)  
教育委員会、保健福祉課、町民課、会計課の所管に関する事務

## 〔補正予算〕

### ▶平成18年度田上町一般会計補正予算（第7号）

▽歳入歳出それぞれ1546万4千円を追加し、総額43億7787万5千円としました。

#### 【主な内容】

歳入では、保険基盤安定負担金や介護保険制度改正に伴うシステム回収事業の補助金確定によるもの、農業法人の経営発展に必要な農業法人等育成緊急加速条件整備事業補助金の受け入れ、統計調査等委託料の確定による整理、財産収入の追加など。歳出では、カーブミラーの修繕料やパスポート発給準備経費の追加、知的サービスセンター利用者増に伴う利用料助成の追加、県事業で施工する消雪パイプ関連工事の負担金の追加などです。

### ▶同年度田上町下水道事業特別会計補正予算（第3号）

▽歳入歳出とも264万6千円を追加し、総額を4億7407万1千円としました。

### ▶同年度田上町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

▽歳入歳出とも913万9千円

を追加し、総額を11億3337万4千円としました。

### ▶同年度田上町老人保健特別会計補正予算（第3号）

▽歳入歳出とも54万9千円を追加し、総額を12億59775万8千円としました。

### ▶同年度田上町訪問看護事業特別会計補正予算（第2号）

▽歳入歳出とも4万5千円を追加し、総額を3974万6千円としました。

### ▶同年度田上町介護保険特別会計補正予算（第1号）

▽歳入歳出とも50万円を追加し、総額を7億7464万4千円としました。

### ▶同年度田上町水道事業会計補正予算（第2号）

▽収益的支出の水道事業費用の予定額を17万円増額し、2億4802万円とし、職員給与費の経費17万円を増額し、2738万円としました。

## 〔広域連合の設置〕

### ▶新潟県後期高齢者医療広域連

## 合の設置

▽「高齢者の医療の確保に関する法律」により、平成20年4月から75歳以上を対象とした、新たな後期高齢者医療制度が創設されました。市町村はこの事務を処理するため、都道府県単位ですべての市町村が加入する広域連合を設けることになりました。そこで、県知事の許可を得るため、各市町村議会で規約の議決が必要となったものです。

新教育長に

太刀川 静夫氏



12月20日の教育委員会において、委員の互選により教育長に選ばれました。

太刀川教育長は、加茂市や三条市などの小学校で勤務した後、平成14年から羽生田小学校の校長、平成16年から田上中学校の校長を歴任し、平成18年3月に定年退職しています。

## ごまどう湯っ多里館の入館料が変わります

※平成19年4月1日から

利用区分	料 金	備 考
大人（中学生以上）※午後6時までの入館	1人につき（1日）600円	入湯税含む
大人（中学生以上）※午後6時以降の入館	500円	入湯税含む
小人（3歳以上小学生以下）	300円	—
幼児（3歳未満）	無 料	—

- 大人（中学生以上）午後6時以降の入館者に対して発行していた100円割引券を廃止し、最初から入館料を500円にします。
- 「小学生以下200円」を「3歳以上小学生以下300円」に変更します。
- 「小学生未満は無料」を「3歳未満は無料」に変更します。

## 歌や劇、たいへんよくできました！ 竹の友幼稚園お楽しみ会

12月8日（金）、竹の友幼稚園でお楽しみ会が開催されました。園児たちは家族が見守る中、歌や鍵盤ハーモニカ、劇遊びを元気いっぱいに発表していました。緊張してセリフを忘れるハプニングもありましたが、みんな最後まで上手にできました。



## 善意をありがとう

\* 田上あじさいロータリークラブから歳末義援金として12,000円が寄付されました。



## サンタさんからのプレゼント！

### ぼっぼ学級のクリスマス会

12月15日（金）、ぼっぼ学級（町公民館事業）のクリスマス会が行われ、昨年に引き続き新潟中央短期大学の学生が企画・運営してくれました。

サンタクロースやトナカイの着ぐるみを着た学生たちは絵本の朗読や歌、ダンス、劇でクリスマス会を盛り上げました。お兄さんやお姉さんからクリスマスプレゼントももらった子どもたちは大喜びでした。



俳句（敬称略、順不同）

去年今年使いなれたる組拭く  
下吉田 木伏寿美

松飾り飾りて誓り酒の量  
本田上 江部一隆

去年今年好きになりけりモーツァルト  
本田上 鶴巻新一路

自販機の寒ざむと吐く乗車券  
山田 水品トミ子

湯豆腐や白髪の不えし妻の髪  
本田上 岡元一黙

木の駅の木の椅子にゐる深々スク  
羽生田 神田 掬香

鳥影のよぎりし後を白障子  
原ヶ崎 豊田るり子

厨辺の立居にひびく雪起し  
羽生田 井上美よし

梨棚の上に弥彦の山座る  
山田 本間静栄

冬の霧狼煙の如く山昇る  
本田上 渡辺公長

干菜して何も充てなし生活かな  
本田上 江部賢香子

忘なく今日も暮れたり花ハツ手  
山田 小林南月

雪起し碗の海の薄埃  
本田上 小柳白星子

枯れ中州鮭捕る網を流しおり  
山田 渡辺千酔

初雪や宿にねざらふ梅花<sup>人</sup>  
本田上 小柳恒子

蛇去りて守門山は白く花ハツ手  
上野 吉田賢三

大豆福入る玄関開け放つ  
原ヶ崎 川寄味重子

年の暮祖父のサイフ軽く成り  
川船河 浦澤芳夫



## 冬の交通事故防止キャンペーン

12月18日(月)・19日(火)、加茂地区交通安全協会上支部と加茂警察署による「冬の交通事故防止キャンペーン」が行われました。

PRチラシや反射材、ステッカーを配りながら買い物客一人ひとりに、「シートベルト着用」、「早めのライト点灯」などを呼びかけていました。



## ～安全・安心なまちづくりへ～

### 防犯パトロール

12月28日(木)、本田上地区と町が協力し、青色回転灯をつけたパトロールカーで町内全域を巡回しました。

新しい年も犯罪のない明るい田上町でありたいですね。



## 楽しい詰め将棋

No. 246

### 7手詰

6						
5						
4		馬				
3						
2						
1	皇			銀	彗	
			毎	王	彗	

### 【出題】

細井 厚志  
(上野)

### 【ヒント】

金のテクニク。

### 【持駒】

金、金

※解説と解答は、P 15に掲載しています。

## 「掲載できない投稿作品」

- ① 公の秩序や善良な風俗に反するもの
- ② 政治・宗教・軍事に関するもの
- ③ 営利目的のもの
- ④ その他、適さないと認められるもの

※投稿される場合は、必ず連絡先を明記してください。

## ルーテル幼稚園に

### ライオンズクラブのサンタさん



12月20日(水)、ルーテル幼稚園に田上ライオンズクラブのサンタさんが訪れ、園児たちにクリスマスプレゼントを届けました。

## 川柳

(敬称略、順不同)

- 赤いべはしやぎながら菊祭り  
本田上 大野 迅
- 新年も趣味追い生きてボランティア  
羽生田 小柳 文茶
- 老二人どちらともなくみかんむく  
羽生田 岡田 尚久
- 来る年も二人三脚夫婦坂  
羽生田 石川 桂助
- 気持だけ猪突猛進する決意  
清水沢 坂内 昇甫

## 短歌

(敬称略、順不同)

- 冬晴れに我も元気に靴はすむ  
新雪きらり粟守門見て  
羽生田 小柳 文茶
- 新雪に吾は向わん八十路なり  
四季それぞれに楽しみぞある  
本田上 江部 一隆
- 霧に浮く弥彦嶺遠く雪なしの  
野辺の日差しはにぶく影なし  
羽生田 井上 美枝

田上小学校 文部科学大臣奨励賞・第37回博報賞受賞記念

# かがやき学習発表会

～田上の伝統や文化を自己化する子どもを目指して～



12月1日(金)田上小学校体育館を会場に、文部科学大臣奨励賞・

第37回博報賞を受賞した、総合学習で取り組んだ成果の発表会がありました。

吉樂悟校長のあいさつ、佐藤邦義町長、田巻藤一郎教育委員長からのお祝いの言葉の後、来賓や保護者など多くの人が見守る中、児童たちは学年ごとに大きな声で元気よく発表しました。



吉樂 悟 校長

私は、町民の皆さんに教育メッセージを発信する機会を得たことに感謝しています。

今回の受賞は、国立教育政策研究所指定研究「我が国の文化や伝統を尊重する教育モデル事業」を受け、本格的に研究に着手して2年目のことで、田上町の文化や伝統を学習して卒業していくこと、「地域の人材と共に地域の教育資源を発掘・学習材化していくこと」を保障したことが受賞理由だと思っています。このように学校は、学校の機能

「学力保障・成長保障」を担保することが大切です。

これからの教育では「学校力」が不可欠な要件となります。しかし、どこかの「学校」も「地域・家庭」の支援なしで自立するほど成熟していません。だから、学校は内外に開き、広く支援を求めることが大切なのです。今回の受賞は、学校と地域・家庭の協働関係を世に示す契機と受け止めています。学区、行政、関係者の皆様のご支援に感謝申し上げます。



1年生「あそびだすき」  
昔遊びのやり方やコツ



2年生「大すき田上!田上のじまん」  
自慢したい田上の良さを写真やマップで



3年生「調べたい 伝えたい 田上の伝説キャラクターバン隊」 地元の方に聞いた田上の伝説



上野神楽稚児舞



よさこいコーラス



4年生「ぼくら 才歩川探検隊!」  
故郷の川に寄せる人々の想い



5年生「考えよう伝えよう田上のこれからの食と自分!」 地元の人から教わった稲作と郷土料理



6年生「見つけよう伝えよう田上の伝統文化」 自分たちで調べた田上の伝統文化

## ◆博報賞とは

財団法人博報堂児童教育振興会が主催。将来を担う子どもたちの教育に献身、努力している学校などの団体や先生の優れた業績や教育に対する貢献を顕彰し、教育活動を助成するために昭和45年に創設され、今年度で第37回になります。「国語・日本語教育部門」、「特別支援教育部門」、「文化教育成部門（伝統文化・国際理解）」、「教育活性化部門」の4部門に分かれています。今年度は田上小学校を含め、全国で101件の推薦があった中から計28の団体個人が受賞しました。田上小学校は特に内容が評価され、文部科学大臣奨励賞も同時に受賞しました。

## INFORMATION

## お知らせ

田上町役場  
57-6222  
田上町公民館  
57-3114

田上町大学等教育資金  
利子補給制度のご案内  
町教育委員会

- 町民で向学に燃える学生生徒が、大学(院)・短大・専門学校に入学・修学するため金融機関から貸付を受けた場合、利子の一部を町が補給(補助)します。
- ▽補給期間 大学(院)・短大・専門学校在学期間に限ります。
- ▽貸付利子補給対象限度額
- 大学(院)：貸付300万円以内で発生する利子
  - 短大・専門学校：貸付150万円以内で発生する利子
- ▽取扱金融機関
- 町内金融機関(郵便局を除く)
  - 新潟県労働金庫加茂支店
- ▽利子補給率 1・5%
- ※手続きは各金融機関で行ってください。

※貸付利率と償還期間は、各金融機関で異なります。

▽問い合わせ  
町教育委員会  
☎57-6114

田上町スクールガード  
養成講習会参加者募集  
町教育委員会

- 子どもたちを巡る環境の悪化が懸念されていますが、全国各地で後を絶たない事件・事故を未然に防ぎ、救急時にどのようなことをすればよいのか、講演と実技指導などで一緒に学びませんか？
- ▽日程 2月6日(火)
- ▽会場 総合保健福祉センター
- ▽時間、内容
- 午前9時～子どもたちを取

▽問い合わせ  
三条税務署  
☎32-6211

- 税務職員が納税者に電話で問い合わせる場合は、提出していただいた申告書などをもとに、内容を本人に確認することを原則としています。
- 税務署や国税局では、還付金を受け取るために、ATMの操作を求めたり、国税を納税するために、金融機関の口座を指定して振込を求めることはありません。

▽申込、問い合わせ  
町教育委員会  
☎57-6114

- り巻く環境の現状と不審者対応」講師 加茂警察署
- 午前10時20分「応急手当の仕方」講師 日本赤十字社
- ▽申込方法 1月28日(火)までに電話でお申し込みください。(参加費無料)

税務職員を装った  
「振り込め詐欺」にご注意を  
三条税務署

## 4月から役場でパスポート申請が始まります

県からの事務・権限委譲により、4月から役場で一般旅券(パスポート)の申請受付・交付を行います。現在、県旅券センター(朱鷺メッセ内)や県民サービスセンター(長岡総合庁舎内等)で旅券の申請受付・交付を行っていますが、4月2日(月)から、田上町に住民登録をしている方には役場での申請受付・交付を開始します。

## 申請できる方

- 田上町に住民登録をしている方
- ※田上町に住民登録をしている方は、県旅券センターや県民サービスセンター窓口での手続きが原則的にできなくなります。

## 受付から交付までの日数

新規申請の場合、申請から交付までは10日間です。(原則として申請日から数えますが、土日祝日・年末年始は除いて数えます。)

## 申請場所、日時

- ・場所 役場町民課窓口
- ・日時 月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後5時

## 手数料

- 10年旅券 16,000円
- 5年旅券 11,000円 (12歳未満は6,000円)

※詳しい内容は、きずな3月号でお知らせします。

問い合わせ：役場町民課(住民係) ☎57-6115

## 油の流出事故にご注意を

加茂地域消防本部

灯油タンクからの移し替えや配管の破損などにより、河川への油流出事故が増えています。

### 【油流出事故を防ぐポイント】

- ① 灯油タンクや配管を定期的に点検し、転倒防止などの対策を行う。
- ② 給油中はその場を離れず、給油後はバルブを確実に閉める。

### 【事故発生時の対応】

- ① 油が漏れていることに気づいたら、直ちに布などで回収し、河川や側溝に流出しないようにする。
- ② 河川や側溝に油が流れてしまった場合、河川に油が流れているのを見つけたときは、消防署へ連絡する。

### ▽問い合わせ

加茂地域消防本部  
☎521-1770

## 1月26日は「文化財防火デー」

加茂地域消防本部

文化財保護の啓発を図るため、

放水訓練を実施します。

▽日時 1月21日(日)  
午前10時から

▽訓練場所 坂田「八幡宮」

### ▽問い合わせ

加茂地域消防本部  
☎521-1770

## 危険物取扱者試験が実施されます

加茂地域消防本部

▽試験日 2月22日(木)

▽願書受付期間 1月15日(月)  
～1月26日(金)

▽試験種別 全種類

▽試験地 新潟市、長岡市ほか

### ▽問い合わせ

加茂地域消防本部  
☎521-1770

## 分水桜まつり「おいらん役」大募集

燕市分水地区観光協会

分水おいらん道中の主役5名「信濃太夫」、「桜太夫」、「分水太夫」、「染井吾野太夫」、「前夜祭分水太夫」を募集します。

▽日程 前後祭 4月14日(土)

おいらん道中 4月15日(日)

### ▽応募資格

- 18歳以上(高校生は除く)。
  - 身長150～160cmくらいの健康な女性。
  - 未婚既婚、住所は問いません。
- ▽応募方法 写真2枚【上半身カラーで正面・側面各1枚(L版)※返却不可】を同封し、住所・氏名・年齢・電話番号・身長を記入の上(様式自由)、郵送か直接提出してください。

### ▽応募締切

2月9日(金)必着

### ▽応募・問い合わせ

燕市分水地区観光協会  
〒959-0195  
燕市分水桜町3丁目3番1号  
(燕市役所分水庁舎内)  
☎0256-997-2111

## 税理士事務所 無料税務相談

関東信越税理士会三条支部

▽日時 2月6日(火)  
～8日(木)  
午前9時～午後4時

### ▽問い合わせ

関東信越税理士会三条支部  
☎33-03380

## 田上町入札参加資格の有効期間を延長します

新潟県が平成17・18年度の建設工事・建設コンサルタント入札参加資格の有効期間を延長(平成19年度末まで)したことにあわせ、平成17・18年度田上町入札参加資格の有効期間を次のとおり延長します。

### ◆有効(延長)期間

◇有効期間を平成19年度末まで延長します。

※平成17・18年度田上町入札参加資格申請を提出いただいている方は、とくに手続きなどの必要はありません。

### ◆期間延長の対象となる入札参加資格

- ◇建設工事
- ◇製造の請負
- ◇物品の買入れ

### ◆新規申請の受付

◇新たに参加しようとする方については、平成19年2月1日(木)～28日(水)の1か月間を受付期間とします。

※有効期間は平成19年度末までです。

※申請書等は全て新潟県の様式に準じています。

### ◆その他

◇平成20・21年度田上町入札参加資格の定期申請の受付は、平成20年2月(1か月間)の予定です。

### ◆問い合わせ

〒959-11503 田上町大字原ヶ崎新田3070番地  
田上町役場総務課 ☎57-6222

## \*ご報告

昨年10月7日(土)、8日(日)に開催した『雪国の里山を活かしたまちづくり体験交流会』(10月号掲載)は、モーターボート競走施行者協議会からの助成を受けて、環境保全や教育啓発の推進を目的として実施したものです。

- ◆建物を取り壊した時  
▽未登記家屋を取り壊したときは、翌年度からの固定資産税額に影響しますので、「家屋滅失届」に所有者の印を押して提出してください。
- ※登記している家屋の滅失登記手続きを法務局で行った場合には、「家屋滅失届」の提出は必要ありません。
- ◆未登記家屋を名義変更した時  
▽未登記家屋の所有者が売買、贈与、相続等で変更になった場合は、「名義変更届」を提出してください。届出には、新旧所有者の押印が必要です。
- ※登記している家屋の所有権移転登記手続きを法務局で行った場合は、「名義変更届」の提出は必要ありません。

こんなときは  
届出が必要です

役場町民課



## ▽届出・問い合わせ

役場町民課税務係

☎57-6115

以上の届出がなされない場合、次年度も引き続き同じ条件で課税される可能性がありますので、お手教でも届出をお願いします。

届出のあった建物は、現地調査等により確認のうえ、翌年度からの固定資産税を課税対象から除外します。

# たがみの旬の食材で我が家の一品に!



生活改善推進員の  
おすすめ料理 10

今月は煮菜を紹介します。煮菜はもともと雪国の保存食で、漬け菜を使ったり漬け菜で、漬け菜を使った郷土料理です。漬け菜は初冬に塩漬けした「たい菜」や「野沢菜」などを使います。ほど良く塩出しした漬け菜に、煮干しや根菜類、打ち豆などを入れて煮ます。昔は冬場の大変貴重な野菜やたんぱく質の供給源でもありました。各家庭によって入れる材料や野菜の切り方、調味料の使い方によって、我が家の味が楽しめます。そして、「おふろろの味」としてぜひ伝えていきたい家庭料理でもあります。

なお、漬け菜は町の野菜直売所などで販売しています。新鮮な野菜が冬場でも豊富にある現代ですが、昔から食べ継がれている煮菜にチャレンジしてみましよう。

## 【材料(6~8人分)】

漬け菜.....500g  
大根.....10cm  
にんじん.....5cm  
打ち豆.....20g  
ごぼう.....小1/2本  
油あげ.....1枚

酒.....大さじ2  
煮干し.....3本  
味噌.....適宜

## 煮菜



(食推のおすすめ料理カードより)

## 《作り方》

- ①漬け菜は、洗わずに3cm位の長さに切り、たぶぷりのお湯でゆでる。
  - ②時々水を替えながら、塩味が少し残る程度に塩出しする。
  - ③煮干しは、頭と内臓を取って細かく割り、2カップの水に浸しておく。
  - ④にんじん・大根はいちよう切り、ごぼうはさがさがき、油あげは細切りにする。
  - ⑤鍋に③の煮干しだし・煮干し・漬け菜を入れ、水をひたひた位に入れ、酒も入れて煮る。
  - ⑥菜がやわらかくなったら、大根・にんじん・打ち豆・ごぼう・油あげを入れてさらに煮る。
  - ⑦煮汁で溶いた味噌で味を調える。
- ※水洗いせず、そのまま塩出しすることが、やわらかく菜をもどすコツです。  
※材料に里いもやこんにゃく、味付けに酒粕などを入れてもおいしいです。  
※材料を油で炒めてから煮る方法もあります。

# くらしのカレンダー

14

(1/16~2/16)

記号凡例… 会場 時間

期日	内 容	期日	内 容
1/16 (火)	母親学級 (平成19年3~6月出産予定者) 保健センター  受付9:00~、13:00~ 補聴器相談 (キコエ)  会場  14:00~	2/1 (木)	補聴器相談 (リオン)  会場  10:00~
17 (水)		2 (金)	糖尿病相談会  保健センター  8:30~
18 (木)	補聴器相談 (リオン)  会場  10:00~	3 (土)	
19 (金)	ぼっぼ学級「お絵かきランド」 会場 田上町公民館  10:00~ 元気はつらつ教室  保健センター  13:30~	4 (日)	<b>休日急患診療</b> 徳友医院 (加茂市高須町)  53-0167
20 (土)		5 (月)	心と体の相談会 保健センター  9:00~11:30
21 (日)	<b>休日急患診療</b> みながわ整形外科 (加茂市番田)  53-3877 第28回田上町バドミントン大会 会場 町民体育館・中学校体育館  開会式8:30~ ゆうゆう教室  田上町公民館  9:00~	6 (火)	補聴器相談 (キコエ)  会場  14:00~
22 (月)	心と体の相談会 保健センター  9:00~11:30 ストレッチャ教室  田上町公民館  10:00~	7 (水)	機能訓練  保健センター  10:00~15:00
23 (火)	1歳6か月児健診 (平成17年5~6月生まれ) 2歳児歯科健診 (平成16年11~12月生まれ) 会場 保健センター  受付13:00~ 補聴器相談 (キコエ)  会場  14:00~	8 (木)	栄養教室  保健センター  9:30~14:30 補聴器相談 (リオン)  会場  10:00~
24 (水)	スローフード教室  保健センター  10:00~ 機能訓練  保健センター  10:00~15:00	9 (金)	
25 (木)	栄養教室  保健センター  9:30~14:30 補聴器相談 (リオン)  会場  10:00~	10 (土)	両親学級 (平成19年3~4月出産予定者) 保健センター  受付9:30~
26 (金)	乳児健診 (平成18年9月生まれ) 会場 保健センター  受付13:00~	11 (日)	<b>建国記念の日</b> <b>休日急患診療</b> 須田医院 (羽生田)  41-5025
27 (土)		12 (月)	<b>振替休日</b> <b>休日急患診療</b> いからし小児科アレルギークリニック (加茂市幸町)  53-2250
28 (日)	<b>休日急患診療</b> 遠藤整形外科 (加茂市幸町)  53-3838 第9回田上町ファミリーソフトラバレーボール大会 会場 町民体育館  開会式9:00~	13 (火)	<b>ごまどう湯っ多里館 定休日</b> 児童書初め展 (2月16日まで) 会場 ロビー ※特選以上を展示 補聴器相談 (キコエ)  会場  14:00~
29 (月)		14 (水)	
30 (火)	山翠書道会新春色紙展 (2月9日まで) 会場 ロビー 在宅療養者と家族のつどい 会場 保健センター  13:00~15:30 補聴器相談 (キコエ)  会場  14:00~	15 (木)	補聴器相談 (リオン)  会場  10:00~ 育児学級 (平成18年7~8月生まれ) 会場 保健センター  受付13:00~
31 (水)		16 (金)	10か月児学級 (平成18年3~4月生まれ) 会場 保健センター  受付9:30~

このコーナーは、町の健診関係、各種スポーツ事業のお知らせ、各種相談、休日急患診療などを掲載しています。

## 絵本の読み聞かせ会

たがみサニーブレイス・サークルでは、毎月第2土

曜日に「絵本の読み聞かせ会」を行っています。

◆とき 2月10日(土) 午前11時～11時30分

◆ところ 田上町公民館 1階 図書室

◆対象 幼児～小学生

◆費用 無料

◆問い合わせ：たがみサニーブレイス・サークル

古川今日子 ☎53-3473

## ネコを預かっています



昨年11月18日(土) 午前11時ころ、川船河地内で発見されました。飼い主の方はお申し出ください。

【特徴】雑種、メス、こげ茶色、トラ模様様

「PETIO」と書かれた赤い首輪をしている

【保管】平成19年6月3日まで

【問い合わせ】加茂警察署 ☎52-0110

## 行政書士による『くらしの心配ごと電話相談』

遺言、相続、成年後見の他、くらしの心配ごとなど、お気軽にご相談ください。

◆日時 1月20日(土) 午前9時～正午

◆相談、問い合わせ

たがみ行政手続事務所 善養寺貴洋 ☎57-3988

## 16mm映画会のご案内

◆日時 1月27日(土) 午後2時～4時

◆会場 田上町公民館 2階

◆入場 無料

◆内容 「しついで守る幼児のいのち」

「チコタンぼくのおよめさん」

「かもとりごんべえ」

「王様の耳はロバの耳」「ないた赤おに」

「キン肉マンの交通安全」

◆問い合わせ：相田良夫 ☎57-5086

## ごまどう湯っ多里館

2月の休館日は**13日(火)**です

定休日は**毎月第2火曜日**

ごまどう湯っ多里館 ☎57-6301

## 田上のいしのみ(石碑) 20

◇碑文(表) 護摩堂城址

◇所在地 護摩堂山頂

◇碑の大きさ 245cm×94cm

地面より頂部まで346cm

◇碑陰(裏)

護摩堂山は標高二七四米 田上町と五京市にまたがり北斜面には国の天然記念物に指定されているツナギガヤ自生地がある 昔弘法大師がこの山に一宗を開くため護摩壇を築き護摩を焚いたとすることから護摩堂山と名付けられたと云う 麓にある東龍寺の寺伝には元徳三年一三三二年平賀宝山築城とある府中政権以前にも在地豪族の持城であったと推測される 頂上広場が本丸跡で今でも山容立派な城址 おくら屋敷 矢場 空濠などはっきりと形を残し戦国時代の名残りをとどめている 羽生田周防守にまつわる護摩堂伝説も多いが 十五世紀から十六世紀末にかけて護摩堂城は蒲原地方軍事の要地として府中長尾氏 後 上杉氏の重要な城砦の一つであったと言われている

昭和五十九年八月 田上町長 中澤倉次

田上町 小野文三書

創立三十周年記念 加茂信用金庫贈



最近はおじさいを愛でる人、健康のために足を鍛える人達で山頂は賑わっている。山頂で元旦の太陽を拝んだ人は感激である。夏の真っ赤な夕日が越後平野に沈んでいくのを眺めると感傷的になる。最近では1月、2月の雪の季節でも誰かが歩いた足跡がある。4人5人と続くと踏みしめられた雪道になる。この碑陰の他にも登山口の駐車場に説明の立て札が建っている。足の弱い人はこの立て札を読んでほしい。昭和62年1月17日に町指定の文化財となっている。

投稿…吉沢和平(上野)

※『ふれあい広場』の目的上、投稿いただいたも掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

楽しい  
詰め将棋

【解答】  
【解説】

▲2二金 △1三五 ▲1二金 △2三五 ▲1四金 △1二五 ▲1三金 △詰み  
初手2二金打。1三五しかない。打った金は1二金とすべて空き手。王はもとの位置へ。そこで1四金。眼がくらむ悪い。どうもがいてもな。

(11/26~12/25届出分、敬称略)

●ご結婚おめでとう

下吉田 川村 豊 (大川戸)  
麻里子  
清水沢 佐藤 令士 (田澤)  
朋子

●赤ちゃん誕生

中 店 鈴木 沙彩 (隆之・美知子)  
山 田 田 卷 莉那 (勉・靖子)  
中 店 江川このん (秀太郎・真弓)  
上 横 場 諸橋 怜 (潤・美佳)  
中 店 入倉 寛太 (昇・真奈美)  
川 船 河 近藤 千紘 (芳明・昌枝)  
下 吉 田 関川 敢太 (晃・恵)  
羽 生 田 磯貝 終介 (洋介・晴美)  
羽 生 田 高橋 祐生 (勝之・恵)  
川 船 河 近藤 颯太 (徳彦・香織)  
本 田 上 大湊 圭 (鉄男・なつみ)  
川 船 河 長谷川結衣 (陽一・真紀子)

●おくやみ

清水沢 佐野 スギ (96)  
山 田 入倉 皿郎 (89)  
中 店 吉田 浩三 (81)  
本 田 上 斎藤 トモエ (80)  
原 ヶ 崎 今井孫伊知 (76)  
川 ノ 下 塩原ヨシノ (69)  
下 吉 田 長谷川マサ (94)  
羽 生 田 神田ヨシ子 (87)  
中 店 小林 三次 (87)

※掲載を希望しない方は、役場町民課  
(総合受付)へお申し出ください。

投稿を募集!

このコーナーでは、田上町ならではの風景・建物、季節を感じさせる植物・自然、地域で有名な人物の紹介などの写真とコメントを募集しています。投稿者の住所・氏名を明記のうえ、役場総務課(☎57-62222)までどしどし応募ください。〒959-1150 田上町大字原ヶ崎新田3070番地

たがみの彩時記



『第4回 上野地区もちつき大会』

11月19日(日)、コミュニティセンター(あい・愛)において、児童・保護者、高砂会(老人会)、食生活改善推進員、地区の皆さんから参加していただき開催しました。地区の育成行事として今年で4回目を迎え、総勢85名の参加がありました。

輪投げやミニボウリングなどを楽しんだ後、子どもたちも加わりもちつき大会を行い、あんどこやきな粉をまぶして全員でおいしくいただきました。

今後このようなイベントを通じ、地区住民と子どもたちのコミュニケーションを図り、地区の融和と親睦が深まることを期待しています。

投稿：上野地区

編集室

▽あけましておめでとうございます。雪もなく快晴のお正月を迎えられました。何かいいことがあります。今年も1年間よろしく願います。▽先月号の彩時記で変わった形の大根を掲載しましたが、下吉田の水信勝一さんが、「変わった形のサツマイモが採れたよ」と持ってきてくださいました。湖に浮かぶ白鳥みただなと思いましたが、皆さんは何に見えましたか？



町の人口(1月1日現在)

世帯数	4,014	世帯
(前月比)	+1	
人口	13,441	人
(前月比)	+7	

▽3ページで、「猪突猛進」ということわざを紹介しました。私は、猪突猛進するべき今年の目標はまだ決まっていません。「きずな」をはじめ、仕事を一生懸命頑張るのはもちろんですが、それ以外では、健康的な生活をしながらダイエットに励むことでしょうか？